

学年報 ゆのさと

花巻市立湯口小学校
 令和7年度 No.7
 令和7年7月23日（水）
 TEL28-2220 FAX28-2780
 発行 校長 及川 芳昭

湯口小「まなびフェスト」1学期末評価

	まなびフェスト 目 標	A %	B %	C %	D %	肯定的評価 A・B合計（前年度比）
1	学校の勉強で「できた」「わかった」と感じています。	58.7	35.7	2.1	3.5	94.4 (+1.5)
2	友達や先生と一緒に勉強することが楽しいと感じています。	57.3	28.7	9.8	4.2	86.0 (-4.1)
3	授業中、自分の考えや思いを発表しています。	35.2	35.2	16.2	13.4	70.4 (-9.7)
4	家庭学習「学年×10分+10分以上」に取り組んでいます。	45.5	29.4	19.6	5.6	74.9 (-14.2)
5	学校が楽しいと感じています。	53.8	30.8	4.9	10.5	84.6 (+1.8)
6	自分から明るく元気な挨拶や返事をしています。	53.8	27.3	8.4	10.5	81.1 (-4.8)
7	自分や相手を大事にすることは大切だと思います。	83.2	14.7	0.7	1.4	97.9 (-0.2)
8	たくさん本を読みます。（読んだ冊数:1・2年60冊、3・4年50冊、5・6年40冊中）	8.0	22.6	31.2	38.2	30.6 (+12.0)
9	毎日しっかり朝ご飯を食べています。	76.9	14.7	5.6	2.8	91.6 (-0.8)
10	夜寝る前に歯磨きをしています。	83.9	11.2	2.8	2.1	95.1 (-3.0)
11	外で元気に遊んでいます。	65.7	15.4	12.6	6.3	81.1 (-6.1)

本校は、学校教育目標「(ゆ) 夢をもち (ぐ) ぐんぐん (ち) 力をのばす子」の具現化のために、明確な達成目標を11項目（まなびフェスト）設定し、湯口地域・保護者の皆さんと協働しながら、今年度も「魅力ある学校づくり」を目指しております。

1学期の達成目標（まなびフェスト）における「児童の自己評価」をしっかりと「検証」しながら、改善すべき点を家庭とも共有し、2学期の学校経営に生かしてまいります。

児童の振り返り結果の考察

【成 果】

全体的に、どの項目も肯定的評価の数値が高く、11項目のうち4項目で「肯定」の割合が9割をこえていました。

「学校の勉強で『できた』『わかった』と感じています」の肯定的評価は9割をこえ、前年度より向上しました。授業の終盤に練習問題を解く場面や授業でわかったことを振り返る場面を設定していること、漢字・算数コンクールで習熟を図っていることが成就感に結びついていると考えます。今後も授業改善と習熟の取り組みに努め、学習内容の定着を図っていきます。

「学校が楽しいと感じています」の項目が昨年度より上がりました。今後も一人一人が自己肯定感をもてる学級集団づくりと縦割り班遊びによる異学年交流を進め、魅力ある学校づくりを更に目指していきます。

【課 題】

「授業中、自分の考えや思いを発表しています」は、本校の大きな課題であることが結果にも表れています。学校では、特に算数科の教科研究に取り組んでおり、「考えを伝え合う活動」を設定した授業を全学年で行っていますが、算数科に限らずどの教科でも「自分で考える時間を保証すること」「お互いの考えを交流し学びを深めること」を大切にしたい授業づくりを心がけ、児童の発表力を高めていきます。

「家庭学習」は、今年度から取り組み時間を「学年×10分+10分以上」としましたが、1学期の肯定的評価は昨年度より14.2%下がる結果となりました。6月のPTA教育講演会でも共有しましたが、家庭学習は学力育成のための基礎、土台です。学校では、家庭学習の仕方について指導を続けていきますが、ご家庭とも更に協力しながら、今後の子ども達の学びの力を高めていきたいと思えます。ご家庭におかれましては、夏休み中の家庭学習への声かけ、励ましを引き続きお願いいたします。

「たくさん本を読みます」の肯定的評価は3割ですが、昨年度より上がる結果となりました。今年度から学校の図書室で借りた本の冊数に見直ししたことも影響していると思えますが、2学期も本に親しむ機会をつくりながら、各学年の目標冊数達成に向けて更なる図書室利用を呼びかけていきます。夏休みは本に親しむ取り組みを各ご家庭でよろしく願います。